

# Funehiki High School News vol.194

## 第74回卒業証書授与式

3月1日(金)に第74回卒業証書授与式が挙行政され、令和5年度卒業生98名が卒業の日を迎えました。厳かな雰囲気の中、田村市長をはじめ多くの方々からの祝福を受け、在校生代表による心のこもった送辞、学校生活の思い出を振り返り、これからのさらなる成長と感謝を伝える卒業生代表による答辞がありました。



## 令和5年度デュアル実習成果発表会

2月16日(金)に、田村市文化センターで「デュアル実習成果発表会」を実施しました。デュアル実習生2年生25名・3年生9名が、デュアル実習を通して学んだことを発表しました。当日は、実習先の企業・団体の皆様をはじめ、多くの皆様にもお越しいただき、ありがとうございました。



## 「プログラミング&AI検出」成果発表

1月13日(土)に慶應義塾大学の先生方に来校いただき、ドローン特別講座で学んだ「プログラミング」「AI検出」の成果発表を行いました。生徒は班ごとにプログラミングをして、指定されたコースを飛行させる技術を披露しました。校庭ではドローンを飛ばし、船引高校教員の車両をAI検出する様子を確認しました。



## 震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部交流会

船高アクティブリーダー育成プロジェクトでは、震災と復興に関する地域課題探究学習を行っています。1月29日(月)に福島県教育委員会主催の「高校生語り部交流会」に参加し、他校の生徒と交流し、お互いの発表を通して意見共有を行いました。震災の記憶を持たない世代が多くなりつつあるなか、震災体験から「学び」、「伝え」、「活かしていく」ことの重要性を改めて感じる機会となりました。



## 地域おこし協力隊奮闘記

はじめまして、1月に起業型地域おこし協力隊に着任した本田進之介です。山梨県出身で、これまで東京で通信業の営業をしていました。田村市に豊かな自然を生かしたサウナを作りたい」と思い、起業型地域おこし協力隊に応募しました。

突然ですが、皆さんは「サウナ」にどんなイメージを持っていますか？「熱さを我慢する場所」「身近にないもの」「男性のための場所」...そんなイメージを持っているのではないのでしょうか。

私は一昨年、サウナの本場フィンランドに行きました。フィンランドでは、サウナそのものが心地よく、我慢するものではありませんでした。利用者は子供から女性、お年寄りまで幅広く、自身の心のリラックスマスや友人との対話に重きを置きます。サウナから出たあとは、ベンチに腰をかけてリラックスマスします。目の前には豊かな自然が広がり、目を閉じればそよ風が森林をめぐる音が聞こえます。仕事が終わった後や何でもない日の昼間、こんな場所があれば少し心が豊かになるのではないのでしょうか。

## 進之介が描くサウナのススメ



田村市の豊かな自然や起業のサポート体制を生かして本場のサウナを作り、皆さんに利用していただきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひします。

## 海を越えて 英語指導助手 ペンリレー No.129

### 日本にある味



アリソン・クレイさん  
アメリカ合衆国オハイオ州出身  
(田村市に来て7年目)

ある日の授業前、一人の生徒が桜味のマシユマロを私に差し出しました。その味はとてもしいしく、新感覚だったので私は「桜味のお菓子が大好きだ」と生徒に伝えました。桜味は、アメリカによくある味ではありませんので生徒は驚いていましたが、そのことが日本には他にどんな味があるのか、それらの味は一年を通してどのように変わるか興味を抱きました。

日本で桜味は「春の味」として親しまれています。私は、春に桜色に包まれたお菓子に出会えることが楽しみです。アメリカ人は秋に、カボチャ味のものを味わいます。特にカボチャのスパイスは他の甘いお菓子に取って代わり、カボチャ、シナモン、クロウブの風味をもたら



します。日本では、サツマイモやクリが人気のある味ですが、私は甘いサツマイモ味が好きです。冬は、日本とアメリカでパーミント味が好まれています。紅白色はとも華やかで、チョコレートのような濃厚で温かいものと組み合わせる味は、多くの人に受け入れられる組み合わせだと思っています。

私は味覚とは体験だと思っています。世界中の多くの場所には、人気のある多くの食べ物に特有の味があり、いろいろな新しい味を試してみることがある意味、旅することだと思っています。私たちが味覚を通して「旅」に挑戦して、おいしいお菓子から世界を体験できればいいですね。